

第18回海の再生全国会議 in大阪

別紙2



大阪湾再生の今、そしてこれから

～湾再生を支える将来世代の育成を着実に進めるために必要なこと～

& 第1回全国海の再生・ブルーインフラ賞 授賞式

日時：令和6年2月19日（月） 13:00～17:00（開場 12:30）

場所：オービックホール

大阪市中央区平野町4-2-3 オービック御堂筋ビル2F
（大阪メトロ御堂筋線「淀屋橋」駅から徒歩3分）

参加無料



<第1回全国海の再生・ブルーインフラ賞 授賞式>

主催：一般財団法人 みなと総合研究財団
後援：国土交通省

会場定員 先着200名
オンライン 500名

プログラム

13:00 開会

13:05 第1回全国海の再生・ブルーインフラ賞 授賞式

<第18回海の再生全国会議 in大阪>

主催：国土交通省 近畿地方整備局

後援：大阪湾再生推進会議、東京湾再生推進会議、伊勢湾再生推進会議、広島湾再生推進会議

プログラム

13:55 開会

14:00 第1部 大阪湾再生の今とこれから

・基調講演「大阪湾の『いま』と『これから』」

大阪公立大学大学院 教授 重松 孝昌 氏

・報告「大阪湾再生行動計画（第三期）の策定に向けて」

国土交通省 近畿地方整備局 企画部 環境調整官 児玉 孝司 氏

15:00 第2部 大阪湾（及び各湾）の再生を担う将来世代の育成をみんなで考える

・話題提供「海と森・里・川の環境教育・学習、将来世代育成の実践事例」

「琵琶湖での環境学習『びわ湖フローティングスクール』」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール 所長 安江 利光 氏

「『大阪湾の海の森（藻場）保全・再生プロジェクト』における関西国際空港の取組」

関西エアポート株式会社 渉外本部 地域連携部 地域共創グループ 門田 亜也 氏

「大阪湾奥部での環境学習プログラムと環境再生の取組について」

株式会社 海遊館 普及交流チーム マネージャー 川邊 由里子 氏

「学校で学ぶ大阪湾～チリメンモンスターを活用した水産海洋教育の取組～」

きしわだ自然資料館 学芸員 柏尾 翔 氏

・各湾再生推進会議からの取組紹介（東京湾、伊勢湾、広島湾、大阪湾）

・パネルディスカッション

コーディネーター 徳島大学環境防災研究センター 客員教授/大阪湾見守りネット 代表

中西 敬 氏

お申し込み方法 申込み〆切：令和6年2月15日（木）

1. 専用フォームから申込み

下記のアドレスにアクセス、または右の2次元バーコードを読み取って

専用の申込フォームでお申し込みください

<https://forms.office.com/r/mRDeaw6336>（←リンクをクリック）

2. E-mailで申込み：以下の情報を umi-saisei18@wave.or.jp へてにお送りください

①氏名、②所属、③E-mailアドレス、④参加方法〔会場 or オンライン〕、⑤CPD申込の可否

☆会場参加申込みが定員に達した場合はオンライン参加となりますのであらかじめご了承ください

☆オンライン参加の方には後日ウェビナーの招待メールをお送りします

問合せ先：一般財団法人みなと総合研究財団 担当：源平・菅家

E-mail：umi-saisei18@wave.or.jp



海の再生全国会議は
土木学会認定CPD
プログラムです。

